

平成29年 第4回 三朝町教育委員会 臨時会 日程

と き：平成29年6月15日（木）午後1時30分

ところ：三朝町役場 第3会議室

- 1 開 会
- 2 前回議事録承認
- 3 議事録署名委員指名
- 4 報告事項
岡山大学惑星物質研究所主催公開講座について【別冊】
- 5 協議事項
学力向上と進路指導について
教育懇談会の開催について
- 6 その他
- 7 閉 会

次回定例会：平成29年6月26日（月） 13：30～ 役場第3会議室

協議事項

学力向上、進路指導について

平成 29 年第 3 回三朝町議会定例会一般質問

※ 正式な会議録は、後日三朝町議会事務局からホームページに掲載されます。

議員「中学校の進路指導を憂う」

三朝中に於ける今年 3 月の県立高校入試状況は、42 人が受験し、何と 13 人、実に 30% が不合格という前代未聞の、惨憺たる結果だった事に関し、町長、教育長それぞれどの様に受け止めておられるかお聞きしたい。

鳥取県に於いて一つの中学校で県立高校受験者の 30% もの不合格者を出したなんて事は私が知る限り聞いた事がありません。これは、三朝中の進路指導及び学習指導に根本的且つ重大な欠陥があるのではないかと思われてなりません。町長は毎年 4 月に行われている教職員の歓送迎会で、町内に勤務する全教職員に対して「思う存分、やってください」と毎回言われているようですが、思う存分やった結果がコレでは、生徒や保護者に対してどう申し開きするのでしょうか。小学校職員には『元気でたくましく、思いやりのある子を育てて下さい』、中学校職員には『受験では全員合格させて下さい』と叱咤激励すべきではないでしょうか。今回の受験結果について、町長は、ご自身の反省として教職員への変な思いやりが一つの原因となっていると考えるべきだと思うが、どの様な見解をお持ちか併せて、町民へ向けて丁寧に説明して頂きたい。

続いて、教育長にお尋ね致します。第一に、中学校の進路指導について、先程も述べましたが根本的且つ重大な欠陥があると思うのですが、昨年度まで行われていた進路指導について調査されたのでしょうか。またその結果はどうだったのでしょうか。第二に、今回のこの結果について、その責任はどこにあると考えておられるのでしょうか。第三に、原因調査に関して、当然調査されたと思いますが、原因の主たるものは何であるとお考えでしょうか。第四に今年度以降どの様な方策で対処していこうと考えておられるか。第五に教育委員会としての責任をどう考えているか、また、今後の取り組み方をどうすべきと考えておいでか。第六に今回のこの結果を町民、とりわけ、中学校保護者に対してどの様な形で説明し、理解を得て、協力を仰ぐおつもりか明確な説明・答弁を求めます。

私の方から提案を出したいと思います。中学校に進路指導に特化したコンサルティングのできるアドバイザー的なスペシャリストを非常勤の町職員として配置してはどうかと思うが町長はどう思われますか。

次に教育長、教育委員会に対しての提案ですが、一昨年あたりから、授業内容に関して生徒や保護者から苦情に近いものが多く出ている事実を把握されているのでしょうか。これは由々しき事態であります。そこで、教員、保護者、学識経験者、町内有志で組織する『授業内容向上委員会』を設置し、生徒の学力向上を目指すべきだと思うが、教育長の所見をお伺いしたい。

最後にお二方にお伺い致します。今や各役所や各企業でも大いに取り入れられている※QC活動を学校に於いても取り入れるべきだと思うが、お二人の見解を伺うものであります。

教育長

中学校における進路指導のあり方について、ご質問をいただきました。

中学校での教育は、義務教育における最終過程であり、教育基本法、学校教育法の一部を引用させていただくと、「各個人の有する能力を伸ばしつつ、社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うこと」を義務教育の目的としており、「将来の進路を選択する能力を養うこと」が義務教育の一つの目標として示されています。

皆さんがご存知のように、三朝中学校においては、「高い志と豊かな感性を持ち、二十一世紀を生きぬく生徒を育てる」ことを教育目標に掲げ、「仲間を大事にする生徒」、「よく気がつく生徒」、「よく働く生徒」、「よく燃え上がる生徒」、「よく堪えぬく生徒」を生徒の生活信条とし、教育活動を展開しています。

この教育活動の中で、いかに子どもたちに、くじけることなく、壁を乗り越え、生きぬく、そんな力をつけてもらいたいと思います。

さらに、保護者の皆さんの支え、地域の皆さんの温かい見守りによって、子どもたちは、安心して明るい未来を思い描くことができるのではないかと考えます。

どうか、次世代を担う子どもたちが、直面する問題を解決し、前向きに生きていくよう皆さまに応援していただきたいと存じます。

次に、「授業内容向上委員会」設置のご提案がありました。

このことは、いま全国で取り組みが始まっております学校運営協議会、いわゆるコミュニティースクールに類似する取り組みであると考えます。

全国のコミュニティースクールの成功事例に学び、学校評価委員会である学校支援委員会の評価結果を顧みながら、学校長をはじめ学校関係者、教育委員皆さんと意見を交わし、よりよい学校運営を考えてまいりたいと存じます。学校関係者、保護者、地域が協力し合い、子どもたちの健やかな成長を支援していただきますよう、ご理解、ご協力をよろしく願います。

町長

- ・今年春に行われた高校入試について、残念であったと思います。
- ・教職員の歓送迎会のあいさつについて、三朝町の風土になじんでいただき、子ども達が育ってきた環境を知ったうえで、教員活動に専念していただきたいと思い発言した。このことが、不合格者が増えたことと連動しているとは考えていない。
- ・進路指導のコンサルタントの配置について、議会の意向を伺いながら、検討していきたい。また、県教育委員会とも協議を重ねてまいりたい。
- ・QC活動について、教育現場でどのように具現化できるか教育委員会で判断を仰ぎたい。

教育長

- ・進路指導の調査について、調査を行いました。従来の指導は生徒の成績を鑑み志望校を指導していた。今は生徒・保護者が何処を目指すかが最重要である指導となっています。それを教員は応援する。しかし、その応援が不十分であったと考えています。
- ・QC活動について、コミュニティースクール、学校支援委員会の評価委員会で生徒の学力、認知能力・非認知能力の評価を行いたい。

議員

- ・第2～第6までの答弁を求めます。

教育長

- ・第2 責任がどこにあるかについて、進路指導の方法が異なることが一つの原因、公立高校の合格率を上げる話と進路指導の方法については、学校と一緒に考えたい。
- ・第3 原因の主たるものについて、これから詳しく調べてまいりたい。
- ・第4 今後の取り組みについて、原因が明確に判断できた時点でその対策を行いたい。
- ・第5 教育委員会としての責任について、学校計画訪問などで現場視察を行い、教員と話し合いを持ち、学校支援委員会の評価結果を見ながら考えてまいりたい。
- ・第6 保護者への説明について、現段階では指導の方法が変わったことの説明になると思います。その後、説明できるものが出来れば説明させていただきます。詳細につきましては教育委員会でまとめさせていただきます。

議員

- ・学校設置者として、どの程度の問題であると認識していますか。

町長

- ・自らの進むべき道を決めることが中学校の過程の中で出てきます、それに向け学校・生徒・家庭で決めていく経緯があります。この経過の中での事象であるため結果は重大であり、今後、改善に向け取り組んでいかなければならない。

教育長

- ・重大な事態であります。進学された高校生のケアを母校である中学校の教員に相談があった場合は、相談に乗っていただく準備をお願いしていきたい。また、壁に出会った時にくじけることなく、夢に向かってそれを乗り越える力を、中学校教育の中で身につけることをさらに進めたい。

議員

- ・大きな問題とうかがえた、保護者への説明会は開かないのですか。

町長

- ・進路を決めて進む行為は、生徒・保護者の納得が得られていると思います。その結果を受けてのケア及び対応は行っています。

教育長

- ・進路決定時に確実に受かる受からないの進路指導までは行っていません、不合格になった生徒には十分ケアを中学校にお願いします。保護者会での説明につきましては、進路指導の中で将来に向けて十分に話し合われていると思っております。その中でどの様な経過や準備が指導されたかはわかりません。そのため、保護者会での説明は考えておりません。

議員

- ・保護者から学力保障、進路指導に不安を感じておられる、高校入試の合否判定について、成績一覧表で定員の75%が決まる、ただし条件として入試合格ライン90%の回答率があること、これを考えると学力に問題があると考えます。そのことが保護の不安と考えるが。

教育長

- ・学力保障について、そのような事実があれば学校と一緒に頑張ってまいりたい。

議員

- ・平成28年12月にも学力保障について質問をしました、その時の回答はアクティブラーニングなどを取り入れてやっていきたいと回答を受けています。教育長の答弁はあたかも本

人の責任に聞こえます。受験の失敗は9割が学校の責任です。合格は本人が頑張った、不合格は学校の責任という意識を持っていただけますか。

教育長

- ・いわれるとおりでございます。チーム学校の風土を作りお互い研鑽して学校と話をしながら進めてまいりたい。

議員

- ・検討・指導しますといわれますが、何時するのですか。

教育長

- ・現在も校長と学力向上のための話を行っています。受験モードに向け3年生の先生方には受験に向けた指導をしていただきます。話し合うだけでなく過去に良い成果を上げた取り組みを検証しながら考えていただきます。夏休みが大きな山場ですのでそれまでに指導をお願いしてまいります。

議員

- ・土曜楽校に参加していますが、昨年の生徒の学力が低いと感じました。小学校では全国学力テストで成績が良かったが中学生になると成績が落ちている事実をどのように考えていますか。

教育長

- ・中学校の段階で十分学力が延ばせてないことは調べてわかりました。しかし、なぜ伸びてないかはまだ原因はわかっていません、これから突き詰めていきたいと思えます。

議員

- ・中学校の校長は把握していたが、何も対応していなかったのでは。

教育長

- ・学校でどのような手立てが行われていたかは把握していません。それを含めて学校と協議し進めてまいります。

今後の予定

月日	時間	内容
6月15日	木 13:30-	第4回教育委員会臨時会【三朝町役場】
6月15日	木 16:30-	訪台語学学習【中学校】
6月16日	金 16:00-	第2回中部教育研究会【倉吉市役所】
6月17日	土 13:30-	三朝町PTA交流ソフトバレーボール大会【トレン】
6月18日	日	
6月19日	月 9:10-	町教委前期学校計画訪問【三朝中】
6月20日	火 11:40-	町教委前期学校計画訪問【南小】
6月21日	水 8:45-	町教委前期学校計画訪問【東小】
6月22日	木 18:30-	訪台語学学習・訪台説明会【中学校】
6月23日	金	
6月24日	土	
6月25日	日	
6月26日	月 13:30-	第7回教育委員会定例会【三朝町役場】
6月26日	月 19:00-	台湾ホストファミリー説明会【中学校】
6月27日	火 12:10-	町教委前期学校計画訪問【西小】
6月27日	火 18:00-	町教委前期学校計画訪問意見交換会【溪泉閣】
6月28日	水	小鹿老人クラブ【 】 学校統合について
6月29日	木 13:30-	鳥取県町村教育長会総会、第1回研修会【三朝町役場】
6月30日	金 9:00-	鳥取県町村教育長会意見交換会【三朝町役場】
7月1日	土 ~4日	台中市石岡区との中学生相互交流【台湾受入】
7月2日	日	
7月3日	月 18:30-	台中市石岡区との中学生相互交流歓迎夕食会【溪泉閣】
7月4日	火	
7月5日	水 9:30-	第4回小中学校長会【三朝町役場】
7月6日	木	
7月7日	金	
7月8日	土	
7月9日	日	第63回郡民体育大会総合開会式【北条体育館】
7月10日	月	
7月11日	火 16:30-	訪台語学学習【中学校】
7月12日	水 ~13日	三朝町教育委員会県外視察【広島県竹原、愛媛県今治市】
7月13日	木	
7月14日	金 14:00-	鳥取県市町村教育委員会研究協議会総会【セントパレス倉吉】
7月15日	土	
7月16日	日	
7月17日	月 祝日	
7月18日	火 18:30-	訪台語学学習・訪台説明会【中学校】
7月19日	水	
7月20日	木	南小終業式、中学校終業式
7月21日	金	西小終業式、東小終業式
7月22日	土	
7月23日	日	
7月24日	月	
7月25日	火	
7月26日	水 ~30日	台中市石岡区との中学生相互交流【台湾派遣】
7月27日	木	
7月28日	金	
7月29日	土 ~30日	第8回J A鳥取中央杯学童軟式野球大会
7月30日	日	
7月31日	月 9:00-	新任教職員三朝町内視察研修
7月31日	月 14:30-	町内教職員研修【三徳山・三朝温泉】